CTL-002 取扱説明書　第 3.4 項の改訂について

CTL-002 取扱説明書の内容に、一部記述が不十分な部分がありましたので、以下のとおり訂正いたします。必ず内容をご確認いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

尚、生産ロットにより、下記作業が不要となるよう加工済みの製品もございます。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊　　改訂内容　　＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

CTL-002 取扱説明書第 1.0 版の 11 ページ 3.4 項「設置時のアース処理」の内容を、下記の記述に置き換えてお読みください。

.....部分が追加となった部分です。

3.4　設置時のアース処理

本装置を設置するときに、安全確保、雑音による影響の防止などのためアース線による接地を推奨します。アース線は下図に示すように、取り付けるネジ穴周辺の塗装をサンドペーパーなどで削り取った後、本体を取り付けるネジと本体の間にアース線をはさむようにして取り付けます。ただし、本体を接地されている金属板（本装置と組合わせる装置の金属ケース等）に取り付ける場合は、本アース線を取り付ける必要はありませんが、ネジの接触部分の塗装を同様に削り取ります。（アース処理をしていない場合、前記 DIP SW3,4 をオンに設定した場合の効果は無くなります。なお、本装置の取り付け穴位置等は、Appendix 1 を参照願います。）

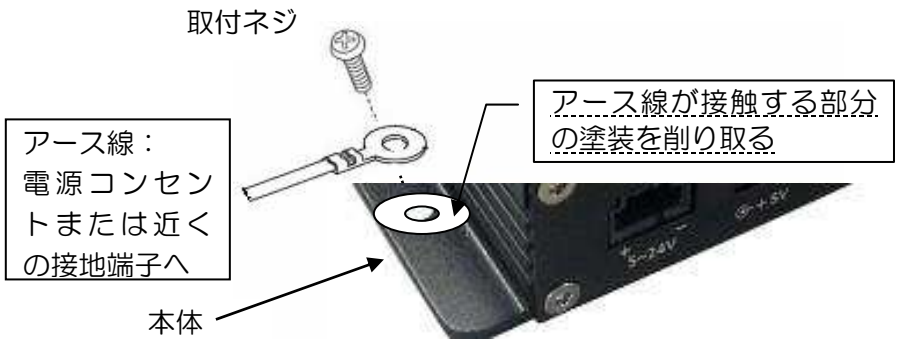

Figure 7　アース線の取り付け方

注）アース線は標準添付品ではありません。

以上

All Right Reserved Cathay Tri-Tech., Inc.